

日本での交換留学

SOAS ロンドン大学

アミリア・レード

私の日本での交換留学経験はとても楽しかったと思います。最初に、日本に行けないと思っていたので、毎日心配していました。しかし、2月に日本に行けることがわかりました。とても嬉しく感じました。来日する前に、緊張していましたが、今全然緊張しません。例えば、コンビニやレストランに行ったとき、言葉がよくわかりませんでした。「お持ち帰り」とか「ゆっくりどうぞ」は特に難しかったです。「なんでゆっくり食べ物を食べなければなりませんか」と考えました。最近、日本の文化や言語をもっと理解できるようになりました。

お茶大で、たくさんの友達と先生に出会いました。よく新しい友達と観光に行きました。例えば、新宿、原宿、博物館、お寺に行きました。そして、新しい場所に行ったとき、日本の文化や食べ物について紹介を受けました。イギリスでお寿司やラーメンを食べてみましたが、日本の方が美味しいです。茶道もやってみました。簡単ではありませんが、とても面白かったです。夏休みに日本文化についてもっと勉強したいです。



授業は難しかったのですが、新しい文法や漢字を勉強するのは楽しかったです。日本に住んでいるので、日本人に会う機会があります。だから、毎日日本語を話すことを練習したり、

聞き取りを練習したりしています。しかし、口語は丁寧語とは違いますので、書き言葉や敬語は難しすぎると感じました。それで、よく口語を使いますので、丁寧語を忘れがちだと思います。しかし、先生に話すとき、丁寧語を使いますので、

練習する機会少ないと言えません。私の授業の先生方は親切で、良い先生だと思います。

また、日本の文化についてたくさん勉強しました。カルチャーショックが多かったです。イギリスで、信号無視は普通ですが、日本で信号を待たなければなりません。それから、資源ごみはイギリスより日本の方が難しいと思います。例えば、ペットボトル、燃やすごみ、可燃ごみです。イギリスで、紙とプラスチックは同じ袋に入れてリサイクルしていると思います。イギリスに比べて、日本は難しいですが、リサイクルは環境に良いです。

以上をまとめると、今回の留学は難しかったのですが、とても楽しかったと思



います。前期は日本に来られなかったが、後期が一番楽しかったです。いつかお茶大でまた勉強したいです。サポートしてくれた全員の先生に感謝したいです。担任の松田先生と萩原先生に感謝します。そして、漢字の授業の王先生、文法の授業のチャントーン先生、会話の授業のザグルール先生と作文の授業の韓先生、色々教えてくださってありがとうございます。それから、国際課留学生担当の大野様と森様、色々な問題を助けてくださってありがとうございます。チューターの井上先生、ありがとうございます。最後に、友達に感謝します。

今年は楽しかったです。ありがとうございました。